

そよ風



【特集】

MRIの更新「ここがすごい！」

放射線技術課 ふじもと 藤本 こうへい 耕平

【TOPICS】

表紙のあの人

かかりつけ医を持ちましょう

訪問看護ステーションの事務所が移転しました
令和5年度 出前講座 9月～10月
イマの庄原日赤

MRIの更新「ここがすごい！」 Canon社製 Vantage Orian X-Grade(1.5T)を徹底解説

放射線技術課 藤本 耕平 ふじもと こうへい



MRI 外観

令和5年2月、これまで14年間使用していたMRIを更新して、Canon社製 Vantage Orian X-Grade(1.5T)を導入しました。

今回の特集記事は、この度導入したMRIに搭載された新機能を紹介します。

パソコン・スマートフォンなどは身近な通信機器ですね。そして、この直近15年を思い返してみると、これらの機器は目まぐるしい進歩を遂げています。医療機器も同様に、従来のMRIを使用していた14年間で、

どんどんと進化し続け、様々な撮影法が開発されました。

では、どんなところが進化したのでしょうか。大きく変わった点のうちいくつかを紹介します。

①AI技術を使った画像再構成ユニットを搭載

▶従来機よりも綺麗かつ短時間で撮影できます。

②最新の撮像技術でより短時間での撮影が可能

▶頭部の撮影の場合、従来の約半分程度の時間。

③高精細に撮影が可能

▶コイル(受信機)の性能が向上しました。

④MRIのトンネルの幅が広い

▶幅71cm、従来機+11cmと、今までより圧迫感の少ない検査ができます。ラジオや音楽をヘッドフォンで聞くこともできます。

⑤患者様の負担の少ない検査が実施できる

▶脱着可能な寝台により、患者様の乗り降りの回数を減らすことが可能。

⑥歪みがない画像が撮影できる

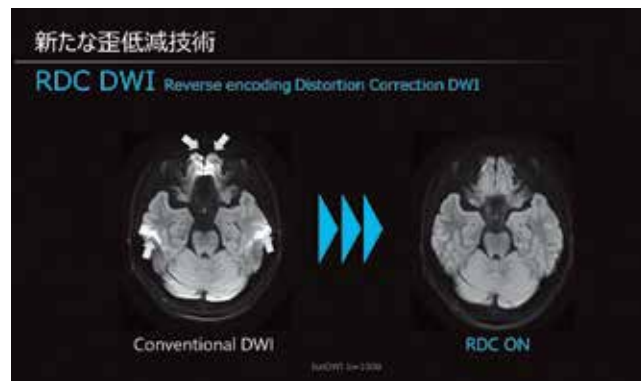
▶新しい撮像方法で画像の歪みが少ない画像撮影ができます。

⑦動体補正の進化で従来よりも動きに強い

▶MRIは動きに弱く、撮影時に患者様が微細に動くことで画像にブレが出ていましたが、ブレが少ない画像が撮影できます。



寝台を取り外して移動が可能



→矢印の箇所
白くなっている
ところが歪み

最新の機械で
撮影した画像には
白くなる箇所が少ない

などなど、従来のものと比較しても格段に高性能な仕様となっています。

これまでよりも患者様へのストレスも少なく、かつ、高精度な撮影が可能となっており、安心して、安全にご利用いただけるものになっています。

表紙の“あの人”



診療情報管理課は、正職員3名、臨時職員1名の計4名で電子カルテシステムを中心とした診療に関する書類等の管理や院内の電子機器の管理を行っています。

院内業務用パソコン、ネットワーク機器の管理、日本赤十字社の全社統合情報システムなど、対応する電子機器は、膨大な数になります。

また、近年「サイバー攻撃」という言葉をよく聞くようになったと思いますが、この「サイバー攻撃」を受けてしまうと、電子カルテや院内のパソコンなどに有害な要因が紛れ込む可能性があります。個人情報の流出の恐れだけにとどまらず、患者様の診察や身体にも影響を及ぼしかねません。

幸い当院は、サイバー攻撃の被害を受けていませんが、これまでに多くの対策や対応をしてきました。メールを経由した攻撃を未然に防いだり、怪しいサイトからのアクセスをブロックしたり、日々、対応・対策に追われています。



患者様の診療に直接携わることはありませんが、「患者様も医療スタッフも、安心して安全に業務を行うことができる環境づくりを。」をモットーに、スタッフとして微力ながらも、院内システムのサポートを続ける。診療情報管理課はそのような部署です。



かかりつけ医を持ちましょう

かかりつけ医とは、身近にいて健康相談や、病気になった際の初期治療を行ったり、専門的な治療が終了した後の健康管理を行う医師をいいます。

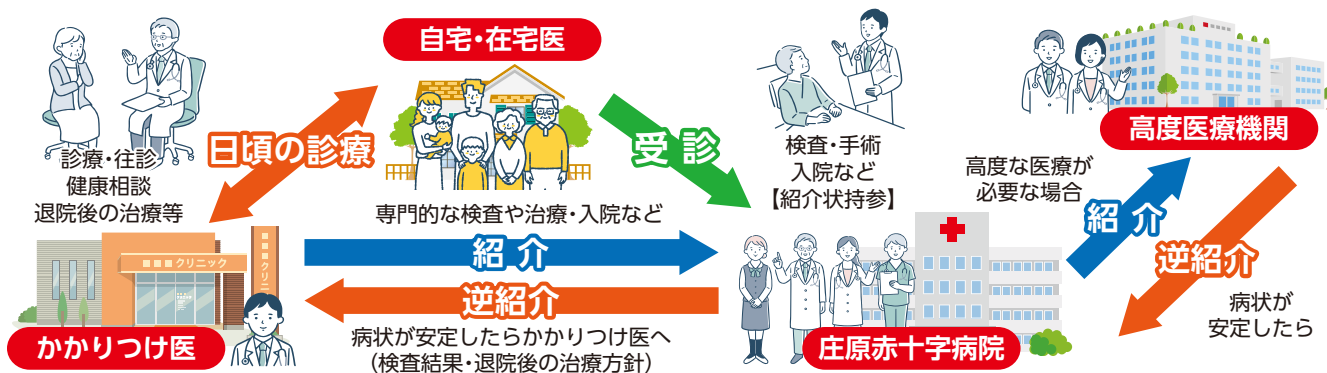
かかりつけ医に、自分の病歴や体質を知ってもらえば、急に具合が悪くなっても安心して診てもらえることができます。

ご自宅のお近くの『かかりつけ医』が、日頃の健康管理を行い、専門的な治療や検査は当院が行い、病状が安定した後は、患者様とご相談の上『かかりつけ医』で治療や、健康管理を続けていただきます。

専門的な検査や治療が必要な場合は、かかりつけ医からの紹介状（診療情報提供書）を当院へお持ちいただき、治療が一段落し病状が安定しましたら、かかりつけ医やお近くの医療機関をご紹介します。

紹介された患者様が、より高度な医療が必要な場合は、高度医療機関へご紹介いたします。

持病のある方はもちろん、元気な方でも、ご自身あるいはご家族の健康についての相談相手として、かかりつけ医をお持ちになることをお勧めします。



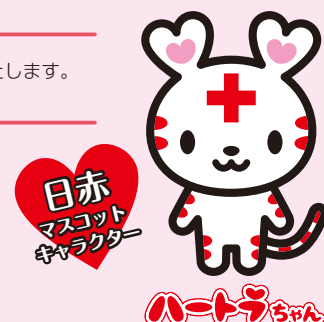
▶ 基本理念

庄原赤十字病院は、人道・博愛・奉仕の赤十字精神にのっとり、地域の皆様方の健康・医療・福祉を職員一丸となっておまもりいたします。

▶ 患者さまの権利

患者さまには以下の権利があります。私たち、庄原赤十字病院の職員は、このことを十分尊重した医療に務めます。

- 一、だれもが、良質で安全な医療を平等に受ける権利があります。
- 二、思いやりのある、個人の尊厳が守られる医療を受ける権利があります。
- 三、治療に際し、わかりやすい説明を理解できるまで受け、治療法を選択あるいは拒否する権利があります。
- 四、診断や治療に関して、別の医師の意見を聞く権利（セカンドオピニオン）があります。
- 五、個人のプライバシーが守られる権利があります。
- 六、自分の診療情報の開示を求める権利があります。
- 七、健康に関する指導や情報提供を受ける権利があります。



ハートちゃん



お知らせ

訪問看護ステーションの事務所が移転しました。

これまで2階の医療社会事業部と併設しておりました訪問看護ステーションの事務所が、今年度より1階のひろぎん ATM 横に移転しました。

庄原赤十字訪問看護ステーションは、利用者様の意向を聞きながら、多職種との連携を図り、療養上のお世話、医学的ケア、心のケアやご家族からの相談など「安心して在宅で、笑顔でその人らしい生活が送れるように…」24時間365日サポートします。また、令和5年度から、訪問エリアを庄原市内全域へ拡大しています。いつでも相談にいらしてください。

〒727-0014 庄原市西本町 2-7-10
庄原赤十字病院訪問看護ステーション
TEL. (0824) 72-3226 (直通)



ユニフォームも更新しました!

令和5年度

出前講座



庄原

▶感染症予防について

開催日 令和5年9月8日(金) 14:00~15:30
場所 庄原市ふれあいセンター
対象者 一般市民の方
講師 感染管理認定看護師 感染制御係長 まつかわ さおり 松川 沙織

庄原

▶肝疾患について

開催日 令和5年10月13日(金) 14:00~15:30
場所 庄原市ふれあいセンター
対象者 一般市民の方
講師 肝疾患コーディネーター 南5階病棟看護係長 たけはら 竹原 タエ

庄原

▶脳血管疾患

開催日 令和5年9月22日(金) 14:00~15:30
場所 庄原市ふれあいセンター
対象者 一般市民の方
講師 総合診療科部長 ますだ ひろみち 舛田 裕道

高野

▶尿漏れの原因と対応について
～水分摂取の大切さ～

開催日 令和5年10月25日(水) 13:30~14:30
場所 高野保健福祉センター
対象者 一般市民の方
講師 泌尿器科部長 いのうえしゅうご 井上 省吾

各講座お問い合わせ

■庄原市 保健医療課 健康推進係 0824-73-1255
■高野支所 市民生活室 市民生活係 0824-86-2115

お知らせ

イマの庄原日赤



令和5年8月現在

▶ご来院される方へ

来院時はマスクを着用していただき、入館前には必ず手指消毒と検温をお願い致します。

また、来院前に、熱・風邪症状、味覚嗅覚異常などがある場合は検温場所でも職員へお声がけください。

お問い合わせ

☎0824-72-3111



▶病棟での面会

新型コロナウイルス感染症に伴い、「面会制限」を行っています。

- ◆原則、家族1回2名とする(中学生以上)
- ◆面会時間は、13時から17時まで(15分以内)
- ◆受付場所は、平日(医事課窓口) / 土日祝日(ポプラ前防災センター)

入院中の患者様を感染症からお守りするため、ご理解、ご協力の程よろしくお願い致します。

面会制限

一部制限があります
ご確認ください

